



園部共同作業所だより

園部共同作業所発行

〒622 京都府船井郡園部町上木崎

32 ☎ 0771(62)3249

No 14

丹波町社協協

井上経夫

朝夕めっきり冷え込んでまいりました今日この頃ですが、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、園部共同作業所には、丹波町から通所されておられる方もあり、大変お世話になっておりますことに對しまして、感謝申し上げますところでございます。

さて、丹波町社協といたしましても、昭和五十九年に作業所を開所しまして、今年で十年目を迎え、十周年記念事業の準備に作業所の仲間も記念品作り、大合唱団・開幕太鼓の練習にと取り組んでおります。

また、作業所といえますと企業就職のことがよく出てきますが、丹波町共同作業所からも何人かの仲間が巣立っていきましました。

このことは、大変喜ばしいことではありますが、その陰には、本人の努力があることはいままでもありませんが、企業の障害者に対する理解がなくては、到底実現するものではありません。

毎年、何人かの新しい仲間が作業所に入所してこられますが、その入所式においてよく言わせていただいていることがあります。それは、この作業所に通っていただければ、毎日楽しいかもしれない。同じ気の合う仲間・同じ障害を持つ仲

間のいる場所は安心するかもしれないけど、一日も早く自立し、この作業所を出ていけるようになって下さい。」と

もちろん重度の仲間もおり、すべての仲間とはいきませんが、そんな仲間には、生まれ育ったこの地域でいつまでも生活でき、作業所に通えるグループホームの建設がぜひ必要と考えます。

最後になりますが、園部共同作業所の仲間を、毎朝バスで見かけます。その元氣な姿をみさせていたたく度に、仲間が働ける場所があればこそこれと思わずにはいられません。

一度もしゃべったことはありせんが、今度朝出会ったら「おはよう」と声を掛けようとおもいます。

入浴剤販売先

園部共同作業所では、例年通り、通所者のボーナス支給のための物品販売を行っています。今年は、昨年好評の、入浴剤の販売です。

何かと物いりの年末ですが、相変わります。ご支援のほど宜しくお願いいたします。

温浴効果果実の
入浴剤
1000円です。

一人人口元から

秋も日まじに深まってまいりました。皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか。この秋で息子が通所するようになってから四年余りになります。息子はそれまでに二度職についたことがありますが、どちらも職場の環境や仕事の内容が健康に適さず短期間で辞めてい

ます。本人も何とかしなくてはと、自分で保健所に相談に行き、この作業所を紹介してもらったのです。先生方の温かい御指導やそれに障害をもった仲間たちとの共同作業のおかげで、それまでの職場と違って、今日まで風邪などで長く休むことはあっても、四年間通所を続けることができました。

製箱、包装、荷積みなど日常の作業だけでなく、ステンドグラス細工の制作技術の指導、社会復帰のためのアルバイトの紹介、さらにスポーツレク、一泊旅行、料理講習など、通所者の自立のための先生方のお骨折りの一端を、つねづね息子の口から伝え聞いています。経済大田、技術先進国と言われながら、行政的社会的な面でお至らぬ点の多い我國の現状でありますが、それだけに先生方の日頃の御尽力にはただ感謝のほかはございません。家庭としてもなすべきことが多々あることと思いたすが、今後も息子ともども宜しく御指導を賜りますようお願い申し

上げます。また通所の皆様には、先生方の御指導のもと、将来の生活のため互いに励ましあつて有意義な日々を過ごされたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。



レクレーション・行事

- 七月二十八日 海水浴 由良海岸
- 九月三十日 日帰り旅行(工場見学)
- 近畿コカコーラボトラーズ
- 十月四日 ふれあいショップ
- 宝が池国際会議場
- 十月二十日 ソフトボール交流試合
- かしのき寮グラウンド
- 対かしのき寮戦
- 対桜が丘ママサンソフトボールチーム
- 十月三十日 園部福祉フェア
- 園部中央公民館
- 作業所から二名がカラオケに参加
- 十一月七日 近畿ブロック家族会
- コミニティ遊戯野
- (精神保健推進活動研修会)
- 十一月九日 ハイキング るり溪

調理師 中矢羽白

三月に台所改装を終え、四月より毎月一回二人づつの当番で始めました。エプロン、三角布、手洗いの見じたくを整え、いよいよ開始。最初なので、ごはんの炊き方、野菜などの洗い方、切り方、味噌汁の作り方などの基本的なものから始めました。

四月は、ちらし寿司、清汁でした。ごはん炊きをしてくれたHさんは、二升の米を洗い「多いなあ、多いなあ」と四苦八苦して洗い、炊飯器のセット、ごはん移しとちらし寿司の具の混ぜ方をマスターしました。いつも家で作っているWさんは、包丁さばきも上手で、具や錦糸卵は細く切ってくれました。

五月は、ハムエッグ、粉吹芋、野菜、味噌汁でした。真剣な顔でじゃがいもの皮むき、ゆがき、野菜の下ごしらえなどをしたYさんそして、ハムエッグの焼き方、盛りつけもきれいに出来ました。

六月は、スバゲティミートソースと野菜サラダでした。保健所の調理実習で慣れていると、包丁の使い方や材料の洗い方など、とても上手なOさん、ゆっくりでも確実になんでもしてくるMさん、みんなそれぞれ調理に興味を示していました。

昼前には盛りつけも終わり、みんなでお昼食は、とても美味

しいです。そして、季節の果物を食べ、食器を洗い、片付けて実習はおわります。

龍野さち子



友達紹介①
Mさん

Mさんを知ったのは私が通所し始めてからすぐのことだったから、四年くらい前のことになると思う。その頃の私は、Mさんをごく目立たない人と感じていたらしい。

Mさんのその頃を思い出そうとしても思い出せないのだ。やっぱり今と同じようだった気もするし、そうではなかったような気もする。

一昨年だったろうか、Mさんからきた年賀状に「あいかわらずの私」というあいさつの賀状を書いた友達はいまだかつて無かったからである。「名文句だ」、そう思った。

けれどもMさんは変わった。「あいかわらず」でなくなったのだ。特に近頃、変わった。外へ自分をおし出そうとしてきたのだ。

それを見た先生は、Mさんの丁寧な字を知っていらつしやったのであろう、彼女をミーティングの書記に任命された。Mさんは今までに何回でしかか、ミーティングのノートに見事な記録を残している。みんなにも一度見てほしいものだ。司会をされた経験のある方は御存知と思うけれど、司会と書記の二役を一人でやるのは疲れるものだ。そのうえ急いでいるからきれいななんて記録できるはずがない。しかし今はMさんというちゃんとした書記がいる。司会も司会一役をやればいいから楽にミーティングを進行させることができる。そして他にもMさんは活躍している。私がここで挙げたいそれは、ビーチバレーボールの点数係で、これも彼女はキツチリやってくれる。私は肩をこわしてビーチバレーボールでハッスルできないようになってから、ボンヤリとプレーがさびしいものに思われるようになっていた。そんな時、点数係のMさんは輝いて見えたものだ。Mさんが旅行委員になった今、この人の次はどうなるのか楽しみでならない。(S)



寄付付金・寄付贈品

(八月六日～十一月十五日)

寄付金

垣村武夫

石田正

平田ヨシノ

寄贈品

匿名 ジュース一箱

明田履物店 靴、サンダル

的場 コーヒー

スタンドグラススピーエンヌ

スタンドグラス用硝子

城島幹夫 菓子

恒瀬 笹木 後記

精神保健推進活動研修会近畿ブロックも、無事終わりやれやれ。特に三日間、城島会長さんごころうさまでした。出席された家族の方、職員、通所者の皆さん、お疲れさま。さあ、これから寒くなります。気を引きしめて。